

令和5年度  
(2023年度)

沖縄県立芸術大学  
美術工芸学部

入学試験問題

## 素描（遠隔入試／提出型）

### 【出題内容】

「ペットボトル（1本）、キャベツ（1個）、レンガ（1個）、レモン（3個）を机上で組み合わせ素描しなさい。」

### 【用紙及び画材】

木炭紙に木炭、又は画用紙に鉛筆。

### 【作品サイズ】

木炭紙は木炭紙サイズ。画用紙は木炭紙サイズパネルに水張り。画面の縦・横は自由。（※提出時はフィキサチーフで定着し、画用紙の場合はパネルから切り離さずに梱包し提出）

### 【出題意図】

形態、色彩、質感の異なる複数のモチーフを如何に机上で構成し、作品画面において形態、色彩、質感、陰影、遠近、空間をどのように認識し、モチーフの存在感を素描として作品化することができるかを問う出題です。構図、形態、色彩（モノクローム）、構成の要素と構想力、観察力、素描力、構成力を判断し、基礎的な描写表現力を評価する。

## 着彩（遠隔入試／提出型）

### 【出題内容】

「自画像を自由に着彩しなさい。」

### 【用紙及び画材】

キャンバスに油彩用具又はアクリル用具、画用紙にアクリル用具又は水彩用具。

### 【作品サイズ】

キャンバスはF15号、画用紙は木炭紙サイズパネルに水張り。画面の縦・横は自由。（※提出時はキャンバス、パネルから切り離さずに梱包し提出）

### 【出題意図】

人体の骨格、筋肉、皮膚の構造と作品画面における形態、色彩、質感、陰影、遠近、空間をどのように認識し、人体の存在感を着彩画として作品化することができるかを問う出題です。構図、形態、色彩、マチエール、構成の要素と観察力、着彩力、構成力を判断し、基礎的な描写表現力を評価する。

## 小論文（遠隔入試／提出型）

### 【出題内容】

「あなたの好きな絵画作品を2点取り上げて論じなさい。」

### 【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）に手書きで1200字以内。

### 【出題意図】

- ・志願者の芸術、美術に対する知識、関心、見識を判断するため。
- ・自らがとりあげた作品に対して、深く考察する姿勢や本人なりの解釈などを通して、観察力や探求心をみる。
- ・とりあげた作品を軸に自らの考えを述べることで、専門性への取り組みや将来への展開力をみる。

## 面接（遠隔入試／オンライン型）

課題作品、作品資料、小論文及び出願書類を基に面接試験を実施する。

## 素描（遠隔入試／提出型）

### 【出題内容】

「素描として、モチーフ：手を細密描写しなさい。」

### 【用紙及び画材】

画用紙に鉛筆。

### 【作品サイズ】

木炭紙サイズまたはF15号パネルに水張り。画面の縦・横は自由。（提出時はフィキサチーフで定着しパネルから切り離さずに梱包し提出）

### 【出題意図】

- ・素描としてモチーフの各自の手の構造や立体感と光の捉え方などを図ると共に、各自の画面での構成能力と鉛筆素描の描写力を見る。
- ・細密描写としての各自の手の表情や腕の表情と共に、各自の皮膚や爪や皺などの細部の質感等の触覚的な表現力を見る。
- ・細密画の写実感覚と細密描写による各自の手の素描の新鮮な生命感や存在感などと共に、各自の素描全体の完成度を見る。

## 着彩（遠隔入試／提出型）

### 【出題内容】

「自画像を自由に着色写生しなさい。」

### 【用紙及び画材】

画用紙に水彩用具。

### 【作品サイズ】

木炭紙サイズまたはF15号パネルに水張り。画面の縦・横は自由。（提出時はパネルから切り離さずに梱包し提出）

### 【出題意図】

- ・着色写生による人物表現として、各自の顔や髪などの自画像の色彩感覚や構成感覚と共に各自の表現力と描写力を見る。
- ・自画像として各自の肖像的な写実力と共に、各自の空間感覚と構想意図や創作力を見る。
- ・各自の人物画としての創造性や人物の生命感と共に、各自の自画像の全体の独自性や作品の完成度を見る。

## 小論文（遠隔入試／提出型）

### 【出題内容】

「あなたの好きな絵画作品を2点取り上げて論じなさい。」

### 【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）に手書きで1200字以内。

### 【出題意図】

- ・志願者の芸術、美術に対する知識、関心、見識を判断するため。
- ・自らがとりあげた作品に対して、深く考察する姿勢や本人なりの解釈などを通して、観察力や探求心をみる。
- ・とりあげた作品を軸に自らの考えを述べることで、専門性への取り組みや将来への展開力を見る。

## 面接（遠隔入試／オンライン型）

実技作品、作品資料、出願書類を基に面接試験を実施する。

## 小論文（遠隔入試／提出型）

---

### 【出題内容】

「あなたの関心のある好きな芸術について自由に論じなさい。」

### 【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）手書きで7枚2,800字以内

### 【出題意図】

日頃より関心を寄せ愛好する芸術分野や作品が存在することが、芸術学の探究における重要な端緒となることから、本課題により、知識、主体性および意欲を見極めたい。

また、そうした芸術分野および作品の鑑賞経験や知識について、さらにそこから発展させた思考や省察について、他の人にも理解可能な明瞭な言葉で論述できることが芸術学の学生に求められる基礎的素養であることから、本課題により、文章の技能および思考力、判断力、表現力を見極めたい。

## 口述試験（遠隔入試／オンライン型）

---

### 【内容】

小論文を基に口述試験を実施する。

## 面接（遠隔入試／オンライン型）

---

出願書類を基に面接試験を実施する。

## デッサン（遠隔入試／提出型）

---

### 【出題内容】

モチーフ：ペットボトル（500ml銘柄自由）、パプリカ（又はピーマン）1個にあと1点のモチーフ（自分で選んだもの）を加えて、画用紙に鉛筆デッサンした作品。

### 【作品サイズ】

B3

※4つ折にして作品集と共に送付すること。（返却しない）。

### 【出題意図】

デザイン分野全般において必要であり基盤となる、描写力をみる。製品・自然物および想定された立体物という、これらのモチーフから、形状を立体的かつ正確に描く力・素材の質感や色を描き分ける力・モチーフ同士の関係性を理解し空間を描く力をみる。また、表現力を総合的に判断する。

## 小論文（遠隔入試／提出型）

---

### 【出題内容】

「あなたが感動した日常のデザインについて述べなさい。」

### 【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）手書きで1,200字以内

※出願書類と一緒に提出すること。（返却しない）

### 【出題意図】

デザインについてすでに理解している事象や考え方を聞くことによって、デザイン学習の姿勢や意欲、適応能力をみる。

## 面接（遠隔入試／オンライン型）

---

課題作品・作品集、及び小論文を基に面接試験を実施する。

## その他（試験科目外の提出物）

---

デッサン以外に、面接時の参考作品として、受験者が3年以内に制作したもの（3点以上・10点以内、立体作品、サイズの大きい作品は写真にすること）をA4のクリアファイル1冊にまとめた作品集（氏名を明記する）。

### 【出題意図】

日頃から行なっている活動のうち、デザインそのものへの興味や素養、情熱などを総合的に判断する。

## 鉛筆デッサン（遠隔入試／提出型）

### 【出題内容】

ペットボトル（500ml銘柄自由）・野菜または果物、以上2点のモチーフを自由に配置して鉛筆デッサンした作品。

※出願時に送付すること。3枚提出すること（返却しない）。

### 【作品サイズ】

A3サイズの画用紙（水張りパネル不可）

### 【出題意図】

素描については、モチーフ2点を出題し、自由に配置しての鉛筆デッサンを課している。（ただし、モチーフの加工は不可）出題モチーフは、自然物や人工物などのバランスを考慮している。受験生に望むことは、それらモチーフの質感や特徴を観察し、構造を理解できる思考力や鉛筆で描き分ける描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面構成力と共に、モチーフに対する印象などの表現力も合格基準の観点にしている。

## 作品ファイル・収集資料（遠隔入試／提出型）

### 【出題内容】

これまでに制作した作品や収集資料などのあなたの美意識をアピールできるもの。

※出願時に送付すること。試験終了後に返却する。

### 【作品サイズ】

A3サイズのファイル1冊にまとめる。

### 【出題意図】

作品ファイルについては、高等学校在学または受験前に制作した素描・色彩構成・絵画作品・立体作品・写真等、様々な素材を用いた表現作品により、意欲、資質、能力を知り、総合的な観察力、思考力、表現力などを判断する。収集資料については、何に興味関心を持ち、どのような表現に魅力を感じているかをみる事により、学生の個性や美意識を多面的に評価する。

## 小論文（遠隔入試／提出型）

### 【出題内容】

あなたが作品制作をする際にテーマにしたいと思う「美しい自然（動植物・風景・現象など）」について述べなさい。

### 【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）手書きで2,000字以内

### 【出題意図】

「美しい自然（動植物・風景・現象など）」

課題の意図をくみとり、「工芸」、「美術」に関する興味、関心、意識も含め、独自の持論を展開する思考力、文章の構成力を評価の観点にしている。

## 面接（遠隔入試／オンライン型）

小論文や調査書、推薦書等を基に面接を実施する。また、作品ファイルや収集資料等の中から、自分がアピールしたい主要な物を選び、それを基にプレゼンテーションを実施する。

工芸専攻で学ぶ意義を理解し、学習意欲等がある事、又コミュニケーション能力を備え、制作した作品の意図を的確に説明する事ができる事を観点にしている。

## 素描（対面入試）

### 【出題内容】

「手とモチーフを組み合わせ素描しなさい。」  
モチーフ：ペットボトル 1本（500ml）

### 【試験時間】

6時間

### 【留意点】

- ・制作用のイーゼルの高さ及び方向を調整することは可能です。調整の際は、他の受験生の迷惑にならないよう注意する。
- ・出題に関する質問は受け付けません。

### 【出題意図】

形態、色彩、質感の異なる「手」と「ペットボトル」を組み合わせることにより、どのような着想から構想を立て、自身の構想を素描として作品化することができるかを問う出題です。構図、形態、色彩（モノクローム）、構成の要素と構想力、観察力、素描力、構成力を判断し、基礎的な描写表現力を評価する。

### 【モチーフ参考画像】



## 着彩（対面入試）

### 【出題内容】

「配布されたモチーフを設置して着彩しなさい」計9時間

### 【試験時間】

9時間

### 【モチーフ】

白フェイスタオル（1）、綿ロープ150cm（1）、グレープフルーツ（1）  
菓子袋（1）、シナ合板 3mm厚×60cm×45cm（1）

### 【留意点】

- ・モチーフを設置する際、他の受験者の迷惑にならないよう注意する。
- ・菓子袋を開封しない。
- ・グレープフルーツの皮をむくなど加工しない。
- ・イーゼルの高さ、向きを多少、調整することは可能。調整する際は、他の受験生の迷惑にならないよう注意する。
- ・出題に関する質問は受け付けません。

### 【出題意図】

形態、色彩、質感の異なる複数のモチーフを如何に机上で構成し、作品画面において形態、色彩、質感、陰影、遠近、空間をどのように認識し、モチーフの存在感を着彩画として作品化することができるかを問う出題です。構図、形態、色彩、マチエール、構成の要素と観察力、着彩力、構成力を判断し、基礎的な描写表現力を評価する。

### 【モチーフ参考画像】



## 面接（対面入試）

実技作品、出願書類を基に面接試験を実施する。

## 素描（対面入試）

### 【出題内容】

「モチーフを鉛筆素描しなさい。」

### 【試験時間】

6時間

### 【モチーフ】

- ・カリフラワー 1個
- ・カボチャ 1個
- ・松ぼっくり 3個
- ・ピー玉 5個
- ・コーヒーク 1本

### 【留意点】

- ・制作用のイーゼルの高さ及び方向を調整することが可能です。調整の際は、他の受験生の迷惑にならないように注意すること。
- ・出題に関する質問は受け付けません。

### 【出題意図】

- ・自然物のなかでも固有色の違うもの、質感の違うものを出題することで色の淡いものもしっかりと描き込めるか、色の濃いものは質感や表現が同じにならないか、そのなかで個々のモチーフの完成度を追求することができるかといった描写力と技術力を確認するため。
- ・大小さまざまなモチーフを出すことでモチーフのなかで主従関係を把握し、バランスの良い構図をとることができるか、同じモチーフでも置かれた位置で描き分けることで、手前から奥、左右の広がりなど空間感を出すことができるか確認するため。

### 【モチーフ参考画像】



## 着彩（対面入試）

### 【出題内容】

「モチーフを着色写生しなさい。」

### 【試験時間】

9時間

### 【モチーフ】

- ・りんご 5個
- ・月桃の葉 1枚
- ・紙風船 1つ
- ・ホーローバット 1つ
- ・色鉛筆12色セット 1つ

### 【留意点】

- ・制作用のイーゼルの高さ及び方向を調整することが可能です。調整の際は、他の受験生の迷惑にならないように注意すること。
- ・出題に関する質問は受け付けません。

### 【出題意図】

- ・質感の違うものや、自然物と人工物を出題するなかで、しっかりと観察し絵具で質感や存在感などを表現することができるかを確認するため。
- ・固有色の違うもの、特に光源に対して寝ているものの固有色が濃いもの（月桃の葉）と、薄いもの（ホーローバット）を描き分け、しっかりと全体の色彩バランスを把握し、構成する構成力をみるため。
- ・画面内に光の方向を設定し、大小さまざまなモチーフを配置しながら空間的な広がり、空気感、やわらかな光を表現する想像力と描写力をみるため。

### 【モチーフ参考画像】



## 面接（対面入試）

実技作品、出願書類を基に面接試験を実施する。

## 素描—石膏像（対面入試）

### 【出題内容】

石膏像の素描（木炭デッサン）

### 【試験時間】

6.5時間

### 【受験者が持参すべき用具】

消具（パンや練りゴム）、下敷用紙（未使用木炭紙）、木炭は大学で用意する。

### 【出題意図】

対象の形態を把握する「観察力」と、画面上で確かな存在感を表現する基礎的な「描写力」をみる。

### 【モチーフ参考画像】



## 素描（対面入試）

### 【出題内容】

人体素描

「モデルの腰から上を描いて下さい。」

### 【試験時間】

3時間

### 【受験者が持参すべき用具】

鉛筆、消具

### 【出題意図】

対象の形態を把握する「観察力」と、画面上で確かな存在感を表現する基礎的な「描写力」をみる。

### 【モチーフ参考画像】



## 塑造（対面入試）

### 【出題内容】

与えられたモチーフ（リンゴ）と自分の手の構成

### 【試験時間】

6時間

### 【受験者が持参すべき用具】

塑造用具は本学で用意する。

### 【出題意図】

対象の内に彫刻的な量塊と動勢を捉える「観察力」と、全体と細部の調和をとり量感豊かに表現する基礎的な「造形力」をみる。

### 【モチーフ参考画像】



## 面接（対面入試）

### 【試験時間】

一人20分程度

### 【受験者が持参すべきもの】

- ・1年以内に描いた素描5枚（紙の種類、大小を問わない。）
- ・その他作品資料（ポートフォリオ、クロッキー帳を含む。）があれば提出

### 【出題意図】

論理的な思考力、コミュニケーション能力、主体的な学習意欲等をみる。

## 素描（対面入試）

### 【出題内容】

メディチ（石膏像）  
鉛筆デッサン

### 【試験時間】

3時間

### 【受験者が持参すべき用具】

- ・鉛筆
- ・消しゴム

### 【注意事項】

- ・モチーフに触れないこと。
- ・イラストボードは縦・横どちらでもよい。
- ・イーゼルと椅子の高さは多少調整しても構わない。

### 【出題意図】

- ・石膏デッサンを描かせることにより、基本的なデッサン力を問う。
- ・画面構成、空間、形、量感への理解と表現力を持っているかを見る。

### 【モチーフ参考画像】



## 小論文（対面入試）

### 【出題内容】

問1) 下記は、美術史家の岡田温司（1954-）が、デスマスク（死者の容貌を後に残すため、死後ただちに顔面に粘土などを当ててその型をとり、それから石膏などを用いてつくった顔面像のこと）について論じた著作の冒頭部分である。文章を読んだうえで、次の問いに答えなさい。

- ①下線部について、著者がどういうことを言おうとしているのか、自分なりに言い換えなさい。
- ②文章の論述内容を踏まえた上で、美術を含む視覚作品と「死」について、具体的な事例をひとつ以上挙げ、あなたの考えを述べなさい。

（出典：岡田温司『デスマスク』岩波書店、2011年、i～ii頁）

問2) ルネサンス以降の絵画は、物体や空間を写実的に描き出すことを目指してきました。20世紀に抽象絵画が流行したときも、写実的な絵画は描き続けられ、現在も人気を誇っています。あなたが好きな絵画作品を「写実」という観点から論じなさい。

### 【試験時間】

2時間

### 【受験者が持参すべき用具】

- ・筆記用具

### 【出題意図】

日頃より広く芸術分野に関心を寄せ愛好する作品などに意識的に接していることが、芸術学の探究にとって重要なとぐちであることに鑑み、二題の異なるテーマについて考察させることで、芸術への関心の高さや、基礎的な知識を身につけているか、また自説を論理的に展開できる能力があるかをみることを意図している。

## 面接（対面入試）

出願書類などを基に面接試験を実施する。

### 【試験時間】

一人20分程度

## 素描（対面入試）

### 【出題内容】

与えられたモチーフを描写しなさい。（配点：200点）

### 【試験時間】

6時間

### 【モチーフ（材料）】

- ・樹脂製の植木鉢
- ・ネット
- ・モチーフ台

想定：「角材（杉）」寸法5cm×5cm×60cmを2本

### 【提出物】

問題用紙1枚、画用紙(B2)1枚、下書き用紙(A3)2枚

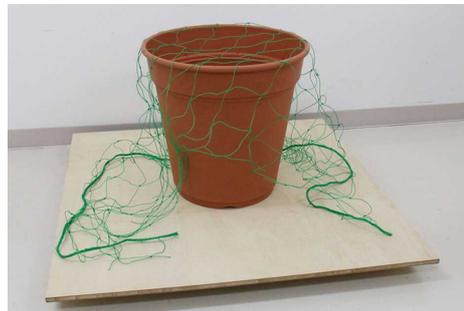
### 【注意事項】

- ① モチーフ台は描くこと。※モチーフ台は、一辺は90cmの正方形。
- ② 想定モチーフ「角材（杉）」は、画面内に自由に配置すること。
- ③ 作品の位置はタテ、ヨコいずれでもよい。
- ④ 受験番号記入欄のある面を表とする。

### 【出題意図】

デザイン分野全般において必要であり基盤となる描写力をみる。与えられたモチーフの全体の形状から細部まで、立体的かつ正確に描く力・素材の質感や色を描き分ける力・モチーフの関係性を理解し、空間を描く力をみる。また、制作の一部に想定モチーフ(形状・質感等を指定)による構成力や発想力を含めて総合的に判断する。

### 【モチーフ参考画像】



## 色彩構成（対面入試）

### 【出題内容】

与えられたモチーフ（羽）をもとに色彩構成しなさい。  
また、制作意図をA4答案用紙に100文字以内で簡潔に説明しなさい。（配点：200点）

### 【試験時間】

3時間

### 【受験者が持参すべき用具】

鉛筆、消しゴム、筆、筆洗、パレット(絵具皿)、下敷き

### 【提出物】

- ・問題用紙・答案用紙・イラストボード(A4)1枚
- ・A4下書き用紙5枚・モチーフ

### 【注意事項】

- ① 以下の与えられた4色絵の具で着彩すること。  
マゼンタ(赤紫)、イエロー(黄)、シアン(青)、ホワイト(白)
- ② アイディアスケッチは準備されたA4の下書き用紙を使用すること。
- ③ 作品の位置はタテ、ヨコいずれでもよい。
- ④ 作品の天地方向を受験番号の左横に、↑(天)で明記すること。
- ⑤ 受験番号記入欄のある面を裏とする。

### 【出題意図】

与られた物(モチーフ)を基に、自由な発想力と視覚表現できる制作力をみる。一般的な彩色用具である水彩絵具を使って、構図や配色で意図する平面上における構成力をみる。また、適切な表現で制作意図を説明できる文章力も評価する。

### 【モチーフ参考画像】



## 立体構成（対面入試）

---

### 【出題内容】

「回転」をテーマに自由に発想し、下記の材料を用いて立体物を造形・構成してその立体をA3ケント紙上で自立させなさい。また、制作意図をA4答案用紙に100文字以内で簡潔に説明しなさい。（配点：200点）

### 【試験時間】

3時間

### 【受験者が持参すべき用具】

鉛筆、消しゴム、直定規、三角定規、コンパス

### 【提出物】

- ・A3ケント紙上の立体物
- ・答案用紙
- ・A4下書き用紙5枚

### 【注意事項】

- ① 立体物はケント紙で制作する事。
- ② 立体物には線描き、着色はしない事。
- ③ ケント紙は自由に加工して良いものとする。
- ④ マスキングテープは仮止め用として使い、構成要素としない事。
- ⑤ 作品正面の右に、「受験番号」「氏名」をA3ケント紙上に明記すること。

### 【出題意図】

抽象的なテーマから、自由に発想し立体で表現できる力をみる。アイデアの新規性と発想力を踏まえた表現力、および立体として自立する構造を理解する力・全方向からの視点を意識し美しくまとめることができる構成力を含めて総合的に判断する。

## 面接（遠隔入試/オンライン型）

---

## 素描（対面入試）

### 【出題内容】

配布されたモチーフを机上に自由に配置して、画用紙に鉛筆デッサンしなさい。（5時間）

### 【試験時間】

5時間

### 【モチーフ】

1. ペットボトル 1本
2. トング 1個
3. リンゴ 1個

### 【受験者が持参すべき用具】

- ・鉛筆、消しゴム

### 【提出物】

B3画用紙に鉛筆デッサンした 素描 1点

### 【注意事項】

- ・試験開始の合図があるまで、問題用紙を開かないで下さい。
- ・スケッチブック、スケール、はかり棒、定規、画板、カルトン、パネル等は使用できません。
- ・配布されたモチーフはすべて描くこと。

### 【出題意図】

素描については、モチーフを3ないし、4点程度を出題し、自由に配置して所定の時間で鉛筆デッサンを課している。（ただし、モチーフの加工は不可）出題モチーフは、自然物や人工物などのバランスを考慮している。受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し構造を理解できる思考力や鉛筆で描き分ける描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面構成力と共に、モチーフに対する印象などの表現力も合格基準の観点にしている。

### 【モチーフ参考画像】



## 色彩構成（対面入試）

### 【出題内容】

配布されたモチーフを使い、イラストボードに自由に色彩構成しなさい。（5時間）

### 【試験時間】

5時間

### 【モチーフ】

1. お玉 1個
2. レモン 2個

### 【受験者が持参すべき用具】

鉛筆、消しゴム、直定規、三角定規、カッターナイフ、コンパス、筆、筆洗等、パレット（絵皿）、雑巾、

### 【提出物】

イラストボードに着色した 色彩構成1点

### 【注意事項】

- ・試験開始の合図があるまで、問題用紙を開かないで下さい。
- ・スケッチブック、スケール、画板、カルトン、パネル、色見本帳、持参した絵具、烏口、マスキングテープ、溝引き用具、スプレー（霧吹）等は使用できません。
- ・配布されたモチーフはすべて使うこと。それぞれのモチーフの使用回数は自由である。

### 【出題意図】

色彩構成については、モチーフを3～4点程度を出題し、自然物や人工物などのバランスを考慮している。受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し、構造を理解できる思考力や描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面を美的に構成する構成力、効果的に着色しているかなどの色彩感覚、モチーフに対する印象から受ける独自の発想・表現力を合格基準の観点にしている。

### 【モチーフ参考画像】



## 面接試験（対面入試・プレゼンテーションを含む）

### 【出題内容】

- ・面接は調査書を基に実施する。
- ・プレゼンテーションは実技試験で制作した素描及び色彩構成を基に実施する。

### 【出題意図】

工芸専攻で学ぶ意義を理解し、学習意欲等がある事、又コミュニケーション能力を備え、制作した作品の意図を的確に説明する事ができるかを観点としている。

## 着彩（遠隔入試/提出型）

### 【出題内容】

「以下のモチーフを机上に自由に設置し、着彩しなさい。」

モチーフ：透明ガラスコップ3個、折り紙（赤・青・黄それぞれ1枚ずつ）、鶏卵（白）2個、白菜（1/4カット）1個

### 【留意点】

- ・モチーフは各自で準備する。
- ・透明ガラスコップの大きさ・種類は問わない。
- ・折り紙の大きさは、15cm×15cm程度のもを使用すること。
- ・出題に関する質問は受け付けません。

### 【作品サイズ】

キャンバスはF15号、画用紙は木炭紙サイズパネルに水張り。画面の縦・横は自由。（※提出時はキャンバス、パネルから切り離さずに梱包し提出）

### 【出題意図】

形態、色彩、質感の異なる複数のモチーフを出題するなかで、それらをどのように机上で構成し、バランスの良い構図を取ることができるかを確認する。また、色彩、質感、陰影、空間をどのように認識し、モチーフの存在感を着彩画として作品化することができるかを確認する。観察力、着彩力、構成力を判断し、基礎的な描写表現力を評価する。

## 小論文（遠隔入試/提出型）

### 【出題内容】

「空（そら）をテーマに、あなたのエピソードを交え、論じなさい。」

### 【文字数】

400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）に手書きで800字以内。

### 【留意点】

出題に関する質問は受け付けません。

### 【出題意図】

受験者自身と空（そら）という空間との結びつきの着眼点や、エピソードを交えて論じる独創性を確認する。また、深く考察する姿勢や自身の解釈などを通して、観察力や想像力、探求心をみる。

## 面接（遠隔入試/オンライン型）

実技作品、作品資料、出願書類を基に面接試験を実施する。

## 着彩（遠隔入試/提出型）

### 【出題内容】

「自画像を着色写生しなさい。」  
※画面内に両手を入れること。

### 【留意点】

出題に関する質問は受け付けません。

### 【作品サイズ】

木炭紙サイズパネルに水張り。画面の縦・横は自由。  
（※提出時はパネルから切り離さずに梱包し提出）

### 【出題意図】

- ・自分と両手を着色写生することで、各自の色彩感覚と描写力を見る。
- ・着色写生としての自分に、両手を加えることで、各自の空間感覚や構成感覚の表現力を見る。
- ・自分に両手を加えることで、意図や発想などの関連性と創造性、そこからの作品全体の完成度を見る。

## 小論文（遠隔入試/提出型）

### 【出題内容】

「空（そら）をテーマに、あなたのエピソードを交え、論じなさい。」

### 【文字数】

・400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）に手書きで800字以内。

### 【留意点】

出題に関する質問は受け付けません。

### 【出題意図】

受験者自身と空（そら）という空間との結びつきの着眼点や、エピソードを交えて論じる独自性を確認する。また、深く考察する姿勢や自身の解釈などを通して、観察力や想像力、探求心をみる。

## 面接（遠隔入試/オンライン型）

実技作品、作品資料、出願書類を基に面接試験を実施する。

## 素描—石膏像（対面入試）

### 【出題内容】

石膏像の素描（木炭デッサン）

### 【試験時間】

6.5時間

### 【受験者が持参すべき用具】

消具（パンや練りゴム）、下敷用紙（未使用木炭紙）、木炭は大学で用意する。

### 【出題意図】

対象の形態を把握する「観察力」と、画面上で確かな存在感を表現する基礎的な「描写力」をみる。

### 【モチーフ参考画像】



## 素描（対面入試）

### 【出題内容】

人体素描

「モデルの腰から上を描いて下さい。」

### 【試験時間】

3時間

### 【受験者が持参すべき用具】

鉛筆、消具

### 【出題意図】

対象の形態を把握する「観察力」と、画面上で確かな存在感を表現する基礎的な「描写力」をみる。

### 【モチーフ参考画像】



## 塑造（対面入試）

### 【出題内容】

石膏像の模刻

### 【試験時間】

6時間

### 【受験者が持参すべき用具】

塑造用具は本学で用意する。

### 【出題意図】

対象の内に彫刻的な量塊と動勢を捉える「観察力」と、全体と細部の調和をとり量感豊かに表現する基礎的な「造形力」をみる。

### 【モチーフ参考画像】



## 面接（対面入試）

### 【試験時間】

一人20分程度

### 【受験者が持参すべきもの】

- ・1年以内に描いた素描5枚（紙の種類、大小を問わない。）
- ・その他作品資料（ポートフォリオ、クロッキー帳を含む。）があれば提出

### 【出題意図】

論理的な思考力、コミュニケーション能力、主体的な学習意欲等をみる。

## 素描（遠隔入試/提出型）

## 【出題内容】

ペットボトル、リンゴ、アボカド、フェイスタオルを机上に自由に配置し、B3画用紙に鉛筆デッサンしなさい。

## 【モチーフ】

1. ペットボトル（ミネラルウォーター500～600ml、銘柄自由、未開封）1本
2. リンゴ（赤み、品種自由）1個
3. アボカド（品種サイズ自由）1個
4. フェイスタオル（白無地、素材自由）1枚

※ フェイスタオル：約80cm×33cm

## 【各自で用意するもの】

- ・モチーフ（ペットボトル、リンゴ、アボカド、フェイスタオル）
- ・一般的な鉛筆、消しゴム
- ・一般的な B3 画用紙

## 【提出するもの】

B3画用紙に鉛筆デッサンした 素描 1点

## 【注意事項】

- ・モチーフは全て描き、加工しないこと。
- ・画用紙はヨコ位置とする。
- ・裏面右上に正しく、後期日程及び氏名を明記すること。 後期 氏名：○○ ○○○○
- ・制作時間は任意とするが、指定日2月3日(金)消印有効までに郵送等にて本学に提出すること。

## 【出題意図】

素描については、モチーフを4ないし、5点程度を出題し、自由に配置して所定の時間で鉛筆デッサンを課している。（ただし、モチーフの加工は不可）出題モチーフは、自然物や人工物などのバランスを考慮している。受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し構造を理解できる思考力や鉛筆で描き分ける描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面構成力と共に、モチーフに対する印象などの表現力も合格基準の観点にしている。

## 色彩構成（遠隔入試/提出型）

### 【出題内容】

アボカド、アルミホイルを使い、B3ケント紙又は画用紙に自由に色彩構成しなさい。

### 【モチーフ】

1. アルミホイル（サイズは自由）
2. アボカド

### 【各自で用意するもの】

- ・モチーフ（アルミホイル、アボカド）
- ・一般的な絵の具、鉛筆、消しゴム、直定規、三角定規、カッターナイフ、コンパス、筆、筆洗、パレット（絵皿）、雑巾、水差し（スポイト）
- ・一般的な B3 ケント紙又は画用紙

### 【提出するもの】

B3 ケント紙又は画用紙に絵の具で着色した 色彩構成 1 点

### 【注意事項】

- ・アルミホイルのサイズは自由に切って使用すること。
- ・アボカドの品種サイズは自由である。
- ・それぞれのモチーフの使用回数や使用回数は自由である。
- ・ケント紙又は画用紙はヨコ位置とする。
- ・裏面に色彩構成の上下が分かるように矢印（↑）で構成の上を明記すること。
- ・裏面右上に正しく、後期日程及び氏名を明記すること。 後期 氏名：○○○○○
- ・制作時間は任意とするが、指定日2月3日(金)消印有効までに郵送等にて本学に提出すること。

### 【出題意図】

色彩構成については、モチーフを3～4点程度を出題し、自然物や人工物などのバランスを考慮している。受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し、構造を理解できる思考力や描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力である。さらに、画面を美的に構成する構成力、効果的に着色しているかなどの色彩感覚、モチーフに対する印象から受ける独自の発想・表現力を合格基準の観点にしている。

## 面接試験（遠隔入試/オンライン型）

### 【出題内容】

- ・面接は調査書を基に実施する。
- ・プレゼンテーションは実技試験で制作した素描及び色彩構成を基に実施する。

### 【出題意図】

工芸専攻で学ぶ意義を理解し、学習意欲等がある事、又コミュニケーション能力を備え、制作した作品の意図を的確に説明する事ができるかを観点としている。